

2025 年 5 月 吉日

株式会社シード・プランニング

「次世代のケアマネジメントの在り方」を研究・発信する研究会 第 3 回大会

【5/18 開催】「第 10 期介護保険事業計画」でデザインする 2040 年の『未来』

～区市町村の「主体性」でつくる地域包括ケア～



株式会社シード・プランニング（本社：東京都文京区、代表取締役社長：梅田 佳夫）が事務局を務める「次世代ケアマネジメント研究会」は 2025 年 5 月 18 日（日）、研究大会として「『第 10 期介護保険事業計画』でデザインする 2040 年の『未来』～区市町村の『主体性』でつくる地域包括ケア～」を開催します。

●研究大会お申込みフォーム

<https://forms.gle/K8iiGiWDsB3J5oLk8>

※1 名様ずつでお申込み下さい。

◆次世代ケアマネジメント研究会の背景と目的

「次世代ケアマネジメント研究会」では、制度や職種・所属・専門性にとらわれることなく、AI などの科学技術や新たな概念などを積極的に視野に入れた「次世代のケアマネジメントの在り方」を研究・発信することを目的に活動しています。

今回のテーマは「地域包括ケア」です。

「ナイナイづくし」を嘆き、国や企業にばかり頼る発想は転換する時期です。「支える資源」たちが、全員参加

型（住民：当事者含む、事業者・企業、行政）で「知恵比べ・腕試し」に取り組むなら、区市町村でやることはいっぱいあるはず。

会の前半では、当研究会の「メゾ分科会*」のメンバーにて作成した「第10期介護保険事業計画（メゾ分科会：アイデア版）」をもとに、区市町村の「主体性」でつくる地域包括ケアについて、当研究会副理事長の高室の講演を予定します。

後半では「次世代シンポジウム」として、全国的注目を集める千葉県多古町の「タコ足ケアシステム」実践者お2人を迎え、「共生型ケアの可能性」を語りつくします。

*メゾ分科会では、地域包括ケアシステムや地域共生社会、重層的支援体制等を考えるうえで重要になる「地域の体制整備」や「持続可能性」など自治体に関連するテーマを中心に活動しています。

◆開催概要

開催日・時間	2025年5月18日（日）13:30～16:00
事務局	株式会社シード・プランニング
形式・会場	東京会場&ウェビナーのハイブリッド形式 ※URL等の詳細は別途参加者にお知らせします。 ※会場開催はシード・プランニング、1階ライブラリー （〒113-0034 東京都文京区湯島 3-19-11 湯島ファーストビル）
参加費	●次世代ケアマネジメント研究会会員 無料
	●非会員 1名様 3,000円+消費税 ※会員登録後、会費 3,000円でご参加頂けます。
お申し込み方法	以下のお申し込みフォームよりお願いします。 https://forms.gle/K8iGiWDsB3J5oLk8 ※1名様ずつでお申し込み下さい。

◆プログラム

13:30～13:45 挨拶

次世代ケアマネジメント研究会 理事長 能本 守康 氏

13:45～14:45 講演

「第10期介護保険事業計画（メゾ分科会：アイデア版）」でデザインする2040年の『未来』～区市町村の「主体性」でつくる地域包括ケア～

ケアタウン総合研究所代表 / 次世代ケアマネジメント研究会 副理事長 高室 成幸 氏

協力：メゾ分科会メンバー

14:45～16:00 次世代シンポジウム

『地域・地元丸ごとで取り組む“全員参加”の共生型ケアの可能性 ～知恵くらべ、腕試し～』

多古町地域包括支援センター / 社会福祉士 / タコ足ケアシステムメンバー 平野 香 氏

社会福祉法人 槇の実会 総務部長 / タコ足ケアシステムメンバー 在田 創一 氏

次世代ケアマネジメント研究会 理事長 能本 守康 氏

進行役：高室 成幸 氏（次世代ケアマネジメント研究会 副理事長）

◆講師・ゲスト紹介

【講師】



高室 成幸 氏

ケアタウン総合研究所 代表

厚生労働省の地域包括支援センター構築の初期に関わり、地域ケア会議の著書もある。
「連続性」のある地域包括ケアを提唱。インフォーマル資源活用の新視点を発信。CADL
理論（文化的日常生活活動・行為）の提唱者。

【シンポジスト】



平野 香 氏

多古町地域包括支援センター

社会福祉士 / タコ足ケアシステムメンバー



在田 創一 氏

社会福祉法人 槇の実会 総務部長

タコ足ケアシステムメンバー



能本 守康 氏

次世代ケアマネジメント研究会 理事長

お問い合わせ【次世代ケアマネジメント研究会事務局】

担当：荒川、采本、岡崎

E-mail : caremanagement@seedplanning.co.jp